

壬生町の不登校・ひきこもり改善12施策

不登校・ひきこもりの未然防止と改善	ねらい	* = H 2 9 新規	実施主体
	学校・家庭・行政が協力して児童生徒の自己肯定感・自己有用感・存在感を高め自信を持たせる。	1 *	みぶっ子心のきらめき表彰
児童生徒の自己肯定感・自己有用感・存在感を高め自信を持たせる親や教師の言葉かけ、接し方を周知・啓発。	2	保護者向けチラシ「子供の自己肯定感・有用感を育てるために」の周知啓発	学校 町教委
ネットいじめやネット仲間はずれ、ネット依存症、ゲーム依存症等の未然防止。	3	みぶっ子スマホ・ケータイ宣言の啓発・浸透	学校 町教委
特別支援学級に対する誤った考え方を是正し、子どもの適性に応じた学習環境の提供を可能にする。	4	特別支援教育の理念の啓発と教育支援の充実	学校 町教委
登校応援カフェを創設し、その周知を図るとともに、該当保護者への紹介を行い、不登校の親の悩みの軽減と子どもへの言葉かけ・接し方の改善・充実を図る。	5	登校応援カフェの保護者への周知・紹介	ボランティア 学校 適応指導教室
ひきこもり児童生徒宅への訪問活動による引きこもりの改善。	6	家庭教育支援員の活用 (引きこもり児童生徒の改善)	学校 町教委 県教委
いじめの定義（相手がいじめと感じるものはいじめとなる）の周知と、誰とでも仲良く仲間外れをつくらない、人の嫌がることは絶対しないことの徹底。いやな思いアンケート等の定期的な実施、早期発見・100%解決。	7	「みぶっ子いじめ0作戦」の周知・活用と いじめの早期解決	学校 町教委
不登校の未然防止と改善に資する教職員の指導力の向上（情熱・愛情・粘り強さ）。児童生徒の自己肯定感・有用感を高めるための教師の接し方・言葉かけ等。	8	ゆうがお塾への参加奨励と 成果の活用	学校 町教委
不登校・ひきこもりへの組織的対応力の向上と不登校・引きこもりの改善。	9	不登校改善プロジェクトチーム会議の実施	学校 町教委
スクールカウンセラー及び適応指導教室と学校が連携し不登校・ひきこもりの未然防止と段階的な学校復帰を図る。	10	スクールカウンセラー及び適応指導教室「ひばり」との連携	学校 スクールカウンセラー 適応指導教室
学校・幼稚園・保育園・町教委・県教委・町こども未来課・町健康福祉課・県南児相・学識経験者の各代表による協議により、各分野での実践的取組につなげる。	11 *	町ぐるみ 不登校・ひきこもり 対策会議	町教委 学校 関係機関
不登校への初期対応や未然防止・改善について、すべての教職員の真摯で適切な対応を可能にする。	12 *	「不登校初期対応基本方針」及び「不登校未然防止及び改善基本方針」の作成と活用	町教委 学校